

誠和荘だより

第139号
令和5年1月1日
発行

コロナ禍で様々な制限がある中で、少しでも利用者さんに楽しんで頂けるような行事を行いました。参加者には『マスクの着用』『手指消毒』『お互いの距離を確保』など十分注意を行いました。

誠和荘文化祭

11月15日から17日まで、文化祭を行いました。15日は「ケイコ&コージ」による、歌謡ショーを開催し、聴きごたえある歌声と、ギターの音色に皆さん魅了されておられました。



16日は呈茶を行い、毎月茶道クラブの講師としてご指導頂いている、野村先生にお抹茶をたてていただき、クラブ員がお運びをしたりしました。日常では味わえないような雰囲気の中お抹茶と和菓子を召し上がっていただきました。

17日は食欲の秋をお楽しみいただきました。栗きんとんや、田楽などを召し上がり、「おいしかった。」「お腹がいっぱい。」と感想をいただきました。

作品展では、クラブの作品や、個人の作品が並びました。つながりの木と題し、皆さんで大きな木を完成させました。そして入所者とデイ利用者の1人3票までの投票により最優秀賞や頑張ったで賞など各賞を決めさせていただきました。それぞれの作品に味があり、文化祭全体を彩っていただきました。



新年のご挨拶

明けましておめでとうございます

入所者・利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様、法人関係者の皆様、職員の皆様には、新型コロナウイルスの感染がまだまだ収まらない状況ではありますが、新しい年を健やかに迎えの事とお喜び申し上げます。

2023年 令和5年 癸卯（みずのと・う）の年明けです。

新年のご挨拶で、新型コロナウイルス感染のお話をさせていただくのは、3年目になります。「第8波の感染拡大」がいられています。今しばらく、「マスクの着用」「3蜜を避ける」「外出・面会の規制」などの生活が続きますが、コロナ収束後の、以前にも増して楽しい生活が、すぐそこにきています。今年の夏は、「夏祭り・盆踊り」ができると信じています。楽しみにしています。

今年の干支、「癸卯」の「癸」は、「桜（はかる）」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味が、また「卯」という字の形は「門が開いている様子」を連想させることから、「癸卯」には、『冬の門が開き、飛び出る。』『これまでの努力が花開き、実り始めること』という意味があるとされています。

この一年が、皆様にとって実り多き年になることをご祈念申し上げます。

社会福祉法人八起社 理事長 長谷川弘之



養護

荘内運動会

10月19日（木）秋の運動会を行いました。晴天に恵まれ、屋外で開催することができました。新種目の、紙コップリレーとモグラたたきゲームを行い、紅白対抗にて競い合うことができました。皆様、陽射しが降り注ぐ中、楽しそうに参加してくださいました。



11月25日（金）に近隣の保育園児さんから手作りのクリスマスリースのプレゼントがありました。ありがとうございます。



クリスマス会

12月22日（木）クリスマス会を行いました。支援員によるデコレーションシフォンケーキとコーヒーを提供しました。きれいに飾られ、またボリュームもあり、大変満足した様子で召し上がられておりました。

特養

荘内運動会

10月23日（日）秋の運動会を開催しました。コロナ感染対策のため各フロアで玉入れとボール送り競技を紅白に分かれて3回勝負で行いました。玉入れは1分間と短めでしたが、皆さんやる気満々で玉を籠に多く入れていました。数える時には、一緒に大きな声で数を数えました。ボール送りは回を重ねる毎にスピードが上がり、どのフロアも接戦で応援にも熱が入り大いに盛り上がりました。普段見ない勝負師の姿を見る事ができ盛り上がりました。



クリスマス会

12月22日（日）クリスマス会を開催しました。皆さんには、クリスマスのコスチュームを着ていただき、クリスマス曲や演歌などみんなで歌って、寒さを吹き飛ばし楽しみました。いつもと違ったケーキを味わうことができ、皆さん笑顔がいっぱいでした。



デイサービスセンター誠和荘



10月

新型コロナウイルスの影響で中止となった夏祭りの代わりにして10月8日(土)に「秋祭り」を開催しました。お祭りの屋台を模して風船釣りやくじ引きなどで雰囲気を楽しんでいただき、おやつには屋外でじっくり焼き上げた焼き芋を秋の味覚として味わっていただきました。焼きたて熱々の焼き芋は皆様に好評で「おいしいね」と言っていたく事ができました。



11月

11月2日(水)は防災訓練を行い、皆様に屋外まで避難をお願いしました。当日はとても良いお天気であったため「11月にしてはあったかいわね～」と日向ぼっこを楽しんでいただけました。いざという時のために今後も年に数回は訓練を実施していきたいと思っております。ご協力よろしくお願いたします。



11月12日(土)、19日(土)、23日(水)はマイクロバスで近隣の紅葉見物に行きました。新型コロナウイルスの影響を考慮して車から降りるのはわずかな時間のみとして、車中より鮮やかに色づいた並木や牧野が池緑地公園の木々を楽しんでいただきました。ドライブに参加していただく事で良い気分転換になったようでした。



12月

12月24日(土)はクリスマス会を行いました。日頃のご利用への感謝の気持ちをこめて表彰状とささやかながらプレゼントを皆様にお渡ししました。おやつにはカラフルなケーキを色々ご用意して、それぞれ選んでいただきました。「私は栗のケーキがいい」「私は緑のやつがいい」などケーキ選びとソーダによる乾杯で盛り上がったあと、ゆっくりと召し上がっていただきました。



サロン誠和のご案内

3密を避け、ソーシャルディスタンスを保ち、開催します。マスクを着用しながらですが、楽しみましょう (^_^)

▼健康体操(地域定員10名程度)

日時 1月19日(木)・3月16日(木)
午後1時30分～3時



▼民踊(地域定員5名程度)

日時 1月24日(火)・2月28日(火)・3月28日(火)
午後1時30分～3時



▼バラエティ(地域定員5名程度)

日時 3月14日(火) 輪投げ
午後1時30分～3時

※新型コロナウイルス感染症の流行により中止・変更があります。開催日の前日までに事前の確認をお願いします。

寒さと感染症の対策!! 冬の体調管理

今年の冬は寒暖の差が激しく、自律神経がおかしくなっている人も多いようです。空気も乾燥するため、コロナウイルスの対策だけでなく、風邪、インフルエンザなど、感染症全般の対策に気を付けなければいけません。まずは、体調管理に気を付けましょう。
からだを冷やさない。人間の体は体温が下がると免疫力も落ちます。寒さでカラダが冷えて免疫力が低下するためです。1℃体温が下がるだけで、免疫力は30%も低下すると言われています。
急激な温度変化を避ける。人間のカラダは急激な温度変化に弱く、様々な健康トラブルを引き起こします。温度変化が少なくなるよう、寒い場所へ行くときは防寒対策をしっかりとっておきましょう。
水分補給を忘れない。冬は空気が乾燥しており、汗はかかなくても肌の表面から多くの水分が奪われます。多くの水分が奪われると、冬でも脱水症の危険性があります。夏場と同じようにこまめに水分補給しましょう。
感染症予防。うがいと手洗い、消毒も忘れずに。冬場は風邪インフルエンザなどの感染症が流行する季節です。加えて、感染予防については、新型コロナウイルスの感染予防と同様に、①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの徹底をお願いします。
特に近年の冬は寒暖の差が激しく、体調管理も難しい日々が続きますが、頑張っていきましょう!!



職員募集のお知らせ

誠和荘では、一緒に働いてくれる仲間を募集しています。長く勤めていただける方歓迎!!
◎養護管理栄養士(正職員)
詳しくは、担当:村田・北村までご連絡ください。

詳しい内容は、ホームページをご覧ください。

老人ホーム誠和荘



おもな行事予定

- 1月 よか正月、初詣(養護)
- 2月 節分会
- 3月 ひな祭り



編集・発行 社会福祉法人 八起社

養護老人ホーム誠和荘 特別養護老人ホーム誠和荘 デイサービスセンター誠和荘
誠和荘居宅介護支援事業所 誠和荘短期入所生活介護事業所

〒468-0001 名古屋市天白区植田山2丁目101番地

052-781-2859

